

都市再生整備計画(第3回変更)

はだのえききたぐちしゅうへんちくだい き
秦野駅北口周辺地区(第2期)

かながわけん はだのし
神奈川県 秦野市

令和2年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	はだのし 秦野市	地区名	はだのえききたぐちしゅうへんちく だいき 秦野駅北口周辺地区(第2期)	面積	89.7 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度				

目標

「水無川風の道構想」の推進

- ・「水無川風の道構想」の柱となる「良好な交通環境の創出」の実現に向け、秦野駅へのアクセス性を高めた機能性の高い交通環境の整備を進めます。
- ・「水無川風の道構想」の柱となる「自然環境とのふれあい」の実現に向け、秦野駅北口周辺地区における潤いのある生活環境の整備と市民生活の利便性の向上を図ります。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本市の大部分の市街地は、周囲を丹沢の山々、渋沢丘陵等に囲まれた秦野盆地に位置しています。市街地北側の山々は、丹沢大山国定公園、県立丹沢自然公園等に指定され、自然環境が保全されており、市内外から多くの人々が自然を求めて訪れ、絶好のハイキングコースになっています。また、市街地及びその周辺には、多くの河川が流れ、湧水にも恵まれています。また、横浜、函館に次ぎ、全国で3番目に近代水道が整備された地区であり、その水源からの水を活用したせせらぎが、現在も市内を流れています。

本地区は、小田急線秦野駅の北側に位置し、地形的な面や規模の面においても本市の中心となる市街地であり、大型商業施設や近隣市町村につながる道路も整備されています。その中でも、秦野駅は交通結節点として、通勤・通学時間帯には交通量が多くなっています。

同地区においては、平成16年度から平成20年度にかけて、「活力(にぎわい)とふれあいのあるまち」を目標とした都市再生整備計画を策定し、「交通施設のバリアフリー化率」「緑のオープンスペースの充実」「イベントへの来場者数」「公共施設のバリアフリー化率」の指標の達成を目指し、各種事業を実施しました。

また、地元市民等においても、平成21年1月に本町上宿まちづくり協議会が「本町上宿地区まちづくり基本構想」を、平成23年7月に秦野駅北口広場周辺まちづくり協議会が「秦野駅北口広場周辺まちづくり検討報告書」を作成し、現在は、神奈川県による県道705号(堀山下秦野停車場)の交通安全施設等整備事業が着手されたことに伴い、平成25年8月に「秦野駅前通り周辺まちづくり検討会」が設立され、狭小道路の拡幅や周辺整備の検討が進められるなど、まちづくりに対する機運はますます高まっています。

一方、秦野盆地の中心部を流れる水無川流域を地域経済の発展拠点とするだけでなく、潤い、安らぎ、交流の場を創出する貴重な財産と位置付け、平成22年5月に「自然環境とのふれあい」と「良好な交通環境の創出」を二本柱とした「水無川風の道構想」を策定しました。

課題

①アクセス性の向上と交通環境の整備

- ・「水無川風の道構想」の実現に向けて、平成16年度から20年度にかけて実施した都市再生整備計画事業に続き、同地区における第2期計画として整備区間の延伸を図り、既存整備区間とのアクセス性を向上させること等により、良好な歩行空間を早期に確保する必要があります。
- ・駅前広場における歩行者の往来が一部に集中していることから、歩行者の安全を確保し回遊性を高めるために、ペDESTリアンデッキ等既存施設の改修や更なるバリアフリー化の必要があります。
- ・秦野駅北口周辺地区には、自転車駐車が点在し、駅前広場周辺では歩行者と自転車が交錯しているため、展望デッキや緑化施設を備えた施設に集約し、良好な公共空間を確保する必要があります。

②潤いのある生活環境の整備と市民生活の利便性の向上

- ・良好な歩行空間の確保と回遊性を高めるために、「水無川風の道構想」エリアと商業施設等、現在整備中の土地区画整理事業区域と秦野駅との連携軸としての機能を高めるとともに、地域住民にとっての安らぎとなるオープンスペースの整備が必要とされます。
- ・過去に事業化を目指して取得した市有地や駐車場等の低利用地について、中心市街地の活性化や「水無川風の道構想」における「魅力ある空間整備」の方針に沿った、都市機能の集約と都市再生を図る必要があります。

将来ビジョン(中長期)

秦野市総合計画では、将来都市像として「みどり豊かな暮らしよい都市」を掲げています。

リーディングプロジェクト「魅力・交流・活力プロジェクト」においては、「賑わいと交流の拠点づくりの推進」として、駅周辺の商業地については、利便性の向上を図るとともに、地域の特色を生かしたにぎわいと交流の拠点づくりにより、地域経済の活性化を図るとしています。また、「自然との共生・ふるさと創生プロジェクト」においては、「水無川風の道構想の推進」として、水無川両岸の空間や緑地、樹木等の資源を生かした景観形成や連続性を持った緑地づくりや快適な歩行空間の確保などにより、潤いに満ちた安全で快適な都市空間づくりを推進するとしています。

「豊かな自然と調和した快適なまちづくり」の基本目標実現のために、「快適で魅力に満ちた都市空間の創出」として、自然や緑と調和した快適で安全な住環境の創出、自然の恵みと歴史や伝統に培われた秦野らしい景観や街並みの保全・再生を図り、地域特性を生かした魅力あるまちづくりを市民、事業者との協働により推進すると位置付けています。

秦野市都市マスタープランでは、本地区を含めた将来像を「活力とふれあいに満ちた、きれいで安全な暮らしよいまち」と位置付けています。

本市の中心となる市街地であることから、「都市拠点の形成」や「体系的な道路網の形成」として、県道705号(堀山下秦野停車場)の整備による回遊性の向上を図るとともに、秦野駅北口駅前広場周辺のまちづくりや安全で安心な生活環境の確保に取り組みます。また、利便性の高い公共空間を創出するためのバリアフリーのまちづくりの推進や公園整備による「安心と魅力ある空間の創出」を図ります。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	目標年度
				基準年度	目標年度	目標年度
緑のオープンスペースの充実	%	本地区内における緑視率	快適で潤いのある都市空間の形成として、近景の緑化に配慮した生活環境の整備を実施することから、歩行者目線で捉える緑の量として、本地区内における緑視率を調査する。	1.7%	13.4%	31年度
秦野駅北口の駅舎西側を通行する歩行者数	人	秦野駅北口の駅舎西側を通行する歩行者数	秦野駅北口を利用する13,731人(H26.2調査)の内、約7,000人が駅ビル内に集中していることから、ペDESTリアンデッキを増設することで駅へのアクセス性を高め、混雑の分散化を図る指標として、秦野駅北口の駅舎西側を通行する歩行者数を調査する。	1,880人	2,700人	31年度
秦野駅北口自転車駐車場の利用数	人	秦野駅北口自転車駐車場の利用者数	自転車駐車場の改築による収容台数の増加により、点在している自転車駐車場の集約や、歩行者と自転車の動線整備を図り、良好な公共空間を確保する。	840人	1,000人	31年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○アクセス性の向上と交通環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民生活に潤いを持たせる空間の創出」と「市域の活性化に向けた連携軸の整備」をテーマとする「水無川風の道構想」の実現に取り組んでいますが、平成16年度から20年度にかけて施工した都市再生整備計画事業に続き、同地区における第2期計画として整備区間の延伸を図り、既存整備区間とのアクセス性を向上させること等により、良好な公共空間を確保します。 ・駅前広場における歩行者の往来が一部に集中していることから、歩行者の安全を確保するとともに回遊性を高めるために、ペDESTリアンデッキ等既存施設の改修や更なるバリアフリー化を図ります。 ・秦野駅北口周辺地区には、自転車駐車が点在し、駅前広場周辺では歩行者と自転車が交錯しているため、施設の集約による良好な公共空間を確保します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 ペDESTリアンデッキ増設 ・地域生活基盤施設 自転車駐車場整備 ・高質空間形成施設 「水無川風の道構想」流域路線 (市道59・本町二丁目5・寿町2・寿町3号線カラー舗装) ・提案事業 事業効果分析 ・関連事業(県道705号(堀山下秦野停車場)交通安全施設等整備事業) ・関連事業(市道6号線歩道拡幅事業) ・関連事業(市道6号線電線類地中化事業) ・関連事業(市道59号線改修事業) ・関連事業(本町二丁目5号線改修事業) ・関連事業(本町二丁目5号線支線道路改良事業) ・関連事業(秦野駅南部(今泉地区)土地区画整理事業)
<p>○潤いのある生活環境の整備と市民生活の利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水無川風の道構想」エリアと商業施設等、現在整備中の土地区画整理事業区域と秦野駅との連携軸としての機能を高めるとともに、地域住民にとっての安らぎとなる公園整備を行います。 ・過去に事業化を目指して取得した市有地や駐車場等の低利用地について、中心市街地の活性化や「水無川風の道構想」における「魅力ある空間整備」の方針に沿った、都市機能の集約と都市再生を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園事業(今川町(旧南秦野町役場跡地)) ・高質空間形成施設 市道6号線(透水性平板ブロック舗装) ・関連事業(社会資本総合整備計画 基幹事業 優良建築物等整備事業) ・関連事業(今川町地区公共下水道接続事業) ・関連事業(秦野駅南部(今泉地区)土地区画整理事業) ・関連事業(本町一丁目周辺拠点施設整備基本構想策定事業)
<p>その他</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

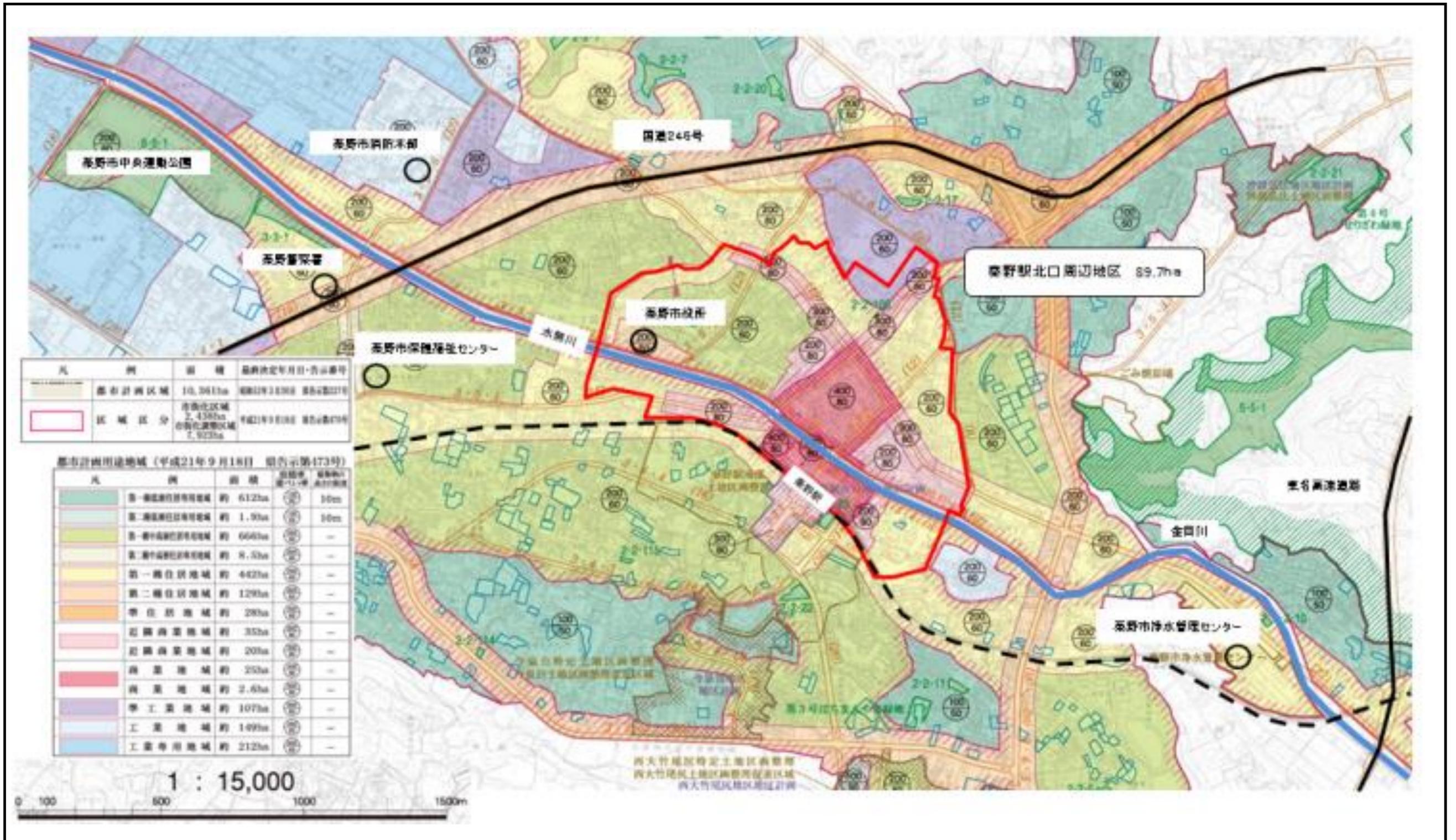
交付対象事業費	1,138.0	交付限度額	455.2	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路														
公園		今川町(旧南秦野町役場跡地)	秦野市	直	A=1,500㎡	28	28	28	28	45.5	45.5	45.5		45.5
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		ペDESTリアンデッキ増設	秦野市	直	—	27	31	27	31	834.3	834.3	834.3		834.3
		自転車駐車場整備	秦野市	直	—	28	30	28	30	221.1	221.1	221.1		221.1
高質空間形成施設		市道6号線(透水性平板ブロック舗装)	秦野市	直	—	30	31	31	31	20.0	20.0	20.0		20.0
		「水無川風の道構想」流域路線市道59号線(カラー舗装)	秦野市	直	L=480m	30	31	30	31	7.4	7.4	7.4		7.4
		「水無川風の道構想」流域路線本町二丁目5号線(カラー舗装)	秦野市	直	L=260m	30	31	30	31	4.6	4.6	4.6		4.6
		「水無川風の道構想」流域路線寿町2号線(カラー舗装)	秦野市	直	L=148m	27	27	27	27	2.0	2.0	2.0		2.0
		「水無川風の道構想」流域路線寿町3号線(カラー舗装)	秦野市	直	L=125m	27	27	27	27	1.0	1.0	1.0		1.0
高次都市施設														
中心拠点誘導施設														
生活拠点誘導施設														
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1135.9	1135.9	1135.9	0.0	1135.9
提案事業(継続地区の場合のみ記載)														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析	—	秦野市	直	—	31	31	31	31	2.1	2.1	2.1		2.1
まちづくり活動推進事業														
合計										2.1	2.1	2.1	0.0	2.1
													合計(A+B)	1138.0

都市再生整備計画の区域

はだのえききたぐちしゅうへんちく だい き かながわけんはだのし 秦野駅北口周辺地区(第2期)(神奈川県秦野市)	面積	89.7 ha	区域	大秦町、今川町、本町一丁目、文京町、桜町一丁目、幸町、栄町、寿町の全部と本町二丁目、本町三丁目、元町、上今川町、入船町、末広町の一部
---	----	---------	----	--



はだのえききたぐちしゅうへんちく だいき かながわけんはだのし せいびほうしんがいうず
秦野駅北口周辺地区(第2期)(神奈川県秦野市) 整備方針概要図

目標
 「水無川風の道構想」の推進
 ・「水無川風の道構想」の柱となる「良好な交通環境の創出」の実現に向け、秦野駅へのアクセシビリティを高めた機能性の高い交通環境の整備を進めます。
 ・「水無川風の道構想」の柱となる「自然環境とのふれあい」の実現に向け、秦野駅北口周辺地区における潤いのある生活環境の整備と市民生活の利便性の向上を図ります。

代表的な指標

緑のオープンスペースの充実 (%)	1.7% (26年度) → 13.4% (31年度)
秦野駅北口の駅舎西側を通行する歩行者数 (人)	1,880人 (26年度) → 2,700人 (31年度)
秦野駅北口自転車駐車場の利用数 (人)	840人 (26年度) → 1,000人 (31年度)

